

# みんなの ひろば



※上のイラストは、題字と同じ内容を指文字と手話で表したものです。

## 主な 内容

- 新生活スタート～新たな住まいへお引越し～…… 2
- 聴覚障がい者向け字幕制作ボランティア …… 3  
いわて子どもの森「ようかいコンテスト」開催！
- HOTTピックス …… 4、5
- 共に働く仲間たち …… 6
- <シリーズ>時の足跡～10年を振り返って～…… 7  
役員・評議員の紹介
- 日本博を契機とした障害者の文化芸術  
フェスティバルin東北ブロック …… 8  
令和2年度職員提案制度入賞者の紹介  
令和3年度新採用職員紹介

**第138号**  
令和3年10月7日  
発行



やさわ農園へようこそ!(関連記事P4～5)

社会福祉法人 岩手県社会福祉事業団 ホームページ <http://www.iwate-fukushi.or.jp>



# 聴覚障がい者向け字幕制作ボランティア 岩手県立視聴覚障がい者情報センター

当センターでは、聴覚障がい者への情報提供の充実と福祉の向上、社会参加の促進を図ることを目的に字幕制作を行っています。現在は5名のボランティアが活動しており、県内で放送されたテレビ番組や公共施設で使用される映像に字幕を付けています。

聴覚障がい者向けの字幕は、洋画等に付けられる一般的な字幕とは異なり、音声の文字起こし以外にも聴こえないことに配慮した表示が求められます。例えば、誰が話しているかがわかるように、人物ごとに字幕を色分けしたり、「♪」や「携帯電話の音」などの音情報も字幕にします。

現在、県内で放送されたテレビ番組の「夢見るピノキオ」や「山・海・漬」に字幕を付け、聴覚障がい者向けにDVDとして貸出しています。視聴した方からは、「字幕があることで内容がよくわかり、その面白さに感動しました」などの声が寄せられ、ボランティアの活動意欲にもつながっています。

このほか、岩手県立博物館の展示モニター映像「岩手の大地」、「岩手の漁業」、「九戸政実の乱」や、盛岡観光コンベンション協会の観光プロモーション映像「おでんせ盛岡」にも字幕を付けるなど様々な場面でボランティアが製作した字幕が活用されています。

今後も字幕制作ボランティアの活動にご期待ください！



読みやすい字幕の相談中



字幕入力作業の様子

## 共同生活事業所 「じゃんぷ」

令和3年6月、石鳥谷町内に新規ホーム2棟が開設され、居住を開始しました。

「じゃんぷ」では、石鳥谷町内で7ホームを運営していましたが、土砂災害警戒区域や浸水想定区域に点在していたため、早急な住み替えが必要でした。今回開設された2棟はどちらも女性利用者のホームで、今



新規ホーム。手前が「らん」、奥が「ひまわり」です。

までとは違う新しい環境で、生活の便利さや各個室の居住環境の良さに、利用者の皆様も驚きと喜びを持って生活している様子です。

また、平成30年度に同じ地域にて、別の男性ホームの住み替えも行われており、地域の方々のご理解に感謝しています。

しかし、未だ、浸水想定区域に2ホームがあることから、早急な住み替えを実施していく予定としています。

今後も、利用者の皆様の安全で安心な生活を確保していくために、職員一丸となって支援を行っていききたいと考えています。



休日を利用して調理実習。カレーとハンバーグを一から作って皆さんにふるまいました。

# 新生活スタート～新たな住まいへお引越し～

## 共同生活事業所 「八幡平」

令和3年4月1日(木)、新たな住まい「ラベンダーホーム」への引越しをしました。25年以上お世話になったホームからの引越しのため、家財道具から衣類など、運び出す荷物もたくさんありましたが、利用者の皆様も積極的に作業に参加し、無事に終えることができました。



ラベンダーホームの外観。

直後は新しいホームの作り慣れない部分もあり、不安の声も聞かれましたが、今では「前のホームも良かったけど、今のホームも新しくなって良い」、「広くなって良かった」等の前向きな声が聞かれています。

住み慣れたホームからの引越しということもあり、それぞれに寂しさもありますが、これからはラベンダーホームでたくさん楽しい思い出をみんなと一緒に作っていききたいと思っています。



食事の様子。

# 「ようかいコンテスト」開催！ いわて子どもの森

みなさん、ご存知ですか？子どもの森の館内には、ダジャレた名前にかわいい(かっこいい)姿、フフッと笑ってしまうような性格の個性的なようかいたちが10匹、スタンプに化けて住み着いているんです。そのようかいスタンプを探す「ようかいスタンプラリー」は、スタンプの場所を覚えたという子ども何人も遊んでくれるほど、大人気の遊びです。なんとこのようかい…子どもたちが考えているんです！

新しいようかいを決める「ようかいコンテスト」は、子どもの声を反映できる貴重な場として平成21年度にスタートし、今年度で4回目。募集期間中の館内では、親子で一緒に考える姿や、一人で何匹も考えてくれる子の姿が見られました。郵送等も含め、県内外から集まったようかいの数は843匹！子どもたちの発想は自由で柔軟でおもしろく、最終選考に進む30匹を選ぶスタッフの会議はなかなか捗りませんでした(笑)。館内投票とweb投票を経て、8月8日の「ようかいの日」に、トップ10を発表！グランプリに輝いたようかいの作者の子は、発表の瞬間に何度も飛び跳ね、喜びを爆発させていました。

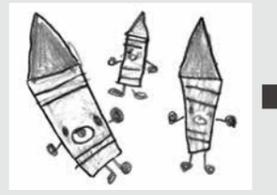
新しいようかいは、9月から館内に住み着いています。子どもたち発の新しいようかいたちに、ぜひ会いに来てください。



ようかい描けたよ！  
募集箱にIN!



新しいようかいの発表！  
作者の子は大喜び!



グランプリ「くれよんをくれよん」  
(原画)



スタンプバージョン

# 好地荘スポーツ大会開催

救護施設 好地荘

好地荘では毎年スポーツ大会を開催しており、今年度は松風園の体育館をお借りして、輪投げと卓球を実施しました。輪投げでは笑顔で競技を楽しむ方や、真剣な表情で高得点を狙う方がおり、終始笑顔が絶えない大会となりました。卓球は真剣勝負そのもの!!参加者全員が真剣な眼差しで優勝を狙っていました。決勝戦は男性利用者Tさんと女性利用者Sさんの一騎打ちとなり、僅差でTさんに軍配が上がりました。

さらに競技を盛り上げる応援(利用者・職員合同)。応援賞を目指して熱のこもった応援合戦が繰り広げられました。



\\ 高得点なららせて! //

今年もコロナウイルス感染症の影響で大きなイベントは出来ませんが、そんな状況にも負けず、利用者も職員も笑顔溢れるとても素晴らしい大会となりました。



それ♪がんばれ!負けるな!!

# やさわ農園によろこそ!

障害者支援施設 やさわの園

やさわの園では、毎年グラウンドの隅やプランターを使用して、プチトマト、ゴーヤ、サツマイモ等を育ててきました。今年度は思い切ってグラウンドに畑を拡大、利用者さんと職員が総出で土を耕し、見よう見まねで畝を作り、作物の種類を増やして苗を植えました。

小さな苗が成長していく様子を見るのは日々の楽しみであり、初めは忘れそうになっていた利用者さんの仕事である水やりが定着していくことは、自分の役割をしっかりと持つことに繋がったと感じています。

育てた野菜は活動の合間のおやつにしたり、収穫祭を開催して

じゃがいもをポテトチップスにしています。自分たちで育てた野菜の味は格別であり、おいしさも際立っているものと思



大豊作のスナップエンドウ



はさみを使って真剣に...

います。まだまだ野菜は最盛期であり、今後も収穫は行われます。秋にはさつまいもが採れる予定のため、焚火を囲んで全員で焼き芋を食べる日を想像しながら、今日もじょうろ片手に畑へ向かうのでした。

# 五感の刺激を 意識した活動

季節を感じてもらいながら  
岩手県立療育センター「かがやき」

かがやきには医療的ケアが必要な重症心身障がい者の方が通所しています。障がいが高くても様々な経験を積んでほしいという思いで、五感・四季を感じてもらうことを目的とした活動を行っています。新型コロナウイルス感染症の影響もあり、外出や外部との関わりが制限される状況になっていきますが、そのような状況下でも活動を工夫して行っています。春には近くの消



お花見会  
きれいな空と桜 最高!



かがやき夏祭り  
太鼓をうまく叩けるかしら...ドキドキ

# HOT トピックス

長らくコロナ禍、各施設・事業所の工夫を  
こらした活動の様子をお届けします!

今年の夏、たばしね学園では『たばしねピック』が開催されました。職員も参加し、玉入れや仲良しレース、雑巾がけレースで全力勝負を繰り広げました。玉入れは子ども達も素早い動きで圧勝し、仲良しレースは誰にしようか迷いながらも仲良く手を繋いでゴールに向かうことができました。雑巾がけレースは、つるつるの床を乾いた雑巾で拭く、さらにスリッパを履くという簡単とは言えないレースのため、準備の時点で練習した職員は、バタバタと倒れていきました。元気な子ども達に負けないように、運動不足の体に



あっちのチームは  
100個だー!

# 暑く熱く、 たばしねピック!

福祉型障害児入所施設 たばしね学園

喝を入れ、汗をかき、必死に頑張りましたが、メダルは全て子ども達も獲得しました。最後は全員でパプリカを踊り、心地良い疲労感と共に笑顔が溢れていました。

記念すべき東京オリンピックは、日本中、世界中がひとつになり熱く開催!とはいきませんが、たばしね学園を舞台に『たばしねピック』が開催できたことをとても嬉しく思い、4年に一度と言わず、来年、再来年も開催することを新たに誓った行事となりました。



優勝旗ももらいました。

# 〈シリーズ〉時の足跡 ～10年を振り返って～



相談支援事業所  
「たばしね」  
相談支援専門員  
高橋 優希

この原稿を書くにあたり、採用から10年経ったことにとっても驚きました。

私は、東日本大震災が発生した年に中山の園へ採用となりました。当時はみだけ学園の非常勤職員でしたが、震災当日に勤務地の発表があったことを覚えています。

この10年間、多くの方と出会い、そして多くの経験をさせていただきました。その全てが私の支援のベースとなっています。

現在、相談支援事業所「たばしね」で相談支援専門員として働いており、「自分自身の言葉や関わりには責任が伴う」ということを日々強く感じています。

相談者の皆様は、ご自身やご家族の不安や心配事、希望する生活への思い等、とても多くのことをお話してくださいませ。支援者の何気ない言葉や関わりがその方の人生に大きな影響を与えてしまうことがあるため、相談者様のお話を傾聴し寄り添うこと、得意なことを見つづけること、私自身の専門性を高めること等を日々心に留めています。



電話相談の様子

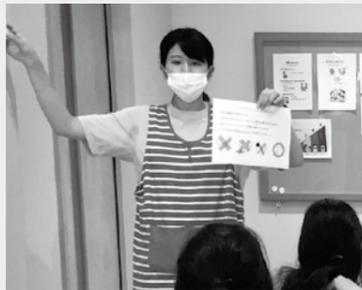
相談者様の人生を支える支援は一人ではできません。皆様のご協力をいただきながら全力でがんばりますので、これからも宜しくお願いいたします。



てしろもりの丘よつば  
保育士  
佐々木 智子

もう10年も過ぎたんだと原稿依頼を受けて、しみじみ感じているところです。私は、採用から児童施設で仕事をさせていただいています。子どもに関わる仕事がしたいと思い働き始めましたが、経験も知識も乏しく、かわいいな、好きだなという気持ちだけでは、なかなかしんどい時期もありました。今振り返って思うことは、人の役にたてる仕事ができることは幸せなことだということです。福祉の仕事っていい仕事だなと感じられるようになったことを嬉しく思っています。

分からないこと、至らない所ばかりで挫けそうになったこともありました。上司や同僚、仕事を通して関わってきた方々に支えられて今があります。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。この仕事を通して関わることができた、利用者さんや職員のみなさんのお陰で幸せな職業人生を歩ませていただいているなど改めて感じています。これからも、様々な出会いを通して、私自身も成長していきたいように頑張っていきたいと思っています。



自治会での様子

## 評議員

伊藤 菊池 藤  
佐々木 池  
千田 光  
野原 勝久  
米田 光  
三上 邦彦  
吉江 暢洋

※五十音順

## 役員・評議員の紹介

(令和3年10月1日現在)

理事 長 佐々木 信  
常務理事 兼 事務局長 伊藤 多  
常務理事 兼 中山の園所長 伊藤 信  
理事 小田 守  
理事 今野 真起子  
理事 齋藤 昭彦  
監事 北藤 正人  
監事 古内 保之

※役職ごと五十音順

# 共に働く仲間

就労を目指して障害福祉サービスを利用していた方が、現在は共に働く仲間として、法人内各施設で活躍しています。今回は、やさわの園で就労に結びついた3人を紹介します。

## 鎌田 敏明さん

### 本人からのメッセージ

私が、勤務する上で意識している事は、報告・連絡・相談、挨拶・返事、そして円滑な意思疎通を周囲と図っている点になります。この仕事を始めて、日の浅いことを言い訳にせず、熱心に取り組む自分でいたいです。



バスタオルをたたんでいます。

### やさわの園で働く仲間からのメッセージ

鎌田さんは、松風園の就労移行事業の職場実習に「仕事内容が自分の性格に合っている」と思い応募したところ、採用となりました。

鎌田さんの仕事は、洗濯と管理棟の清掃、洗車や車内清掃です。仲間と協力しながら一生懸命に取り組んでおり、中でも館内の消毒作業は、鎌田さんが主となり時間をかけて隅々まで行っています。仕事がとても丁寧なので、館内の消毒作業を鎌田さんが行ってくれていることは、皆さんに大きな安心感を届けてくれます。



人の手がよく触れる場所は特に念入りに拭いています。

## 小原 大樹さん

### 本人からのメッセージ

僕は、去年からやさわの園の労務員として働いています。1年目は洗濯中心の仕事でしたが、2年目になってからは、機械での除草や除草剤散布などの仕事もしています。たくさん仕事を覚えて、これからも頑張っていきたいです。



除草シートが風でめくれないよう、しっかり固定。

### やさわの園で働く仲間からのメッセージ

小原さんは、松風園の就労移行事業利用後、3ヶ月の障害者トライアル雇用を経て正式雇用となりました。

今年度からは、これまで行っていた洗濯・清掃業務に加え、施設周辺の環境整備も小原さんが行っています。機械の操作方法について同僚に教わり、必要な報告・質問も進んで行いながら、様々な新しい仕事に意欲的に取り組んでいます。



草刈り機の操作もすっかり覚ええました。

## 藤原 知幸さん

### 本人からのメッセージ

私は、今、やさわの園の労務員として働いています。寮棟からくる衣類の洗濯を中心に、公用車の洗車などを行っています。今は、オリザのグループホームで生活していますが、いずれはアパートを借りての生活も考えています。



シートのすき間も忘れずに。

### やさわの園で働く仲間からのメッセージ

藤原さんは、松風園の就労継続B型事業で、やさわの園の洗濯作業に携わっていたことから、慣れて仕事ということ応募し、採用となりました。

藤原さんは、洗濯・清掃作業の手際がよいので、これまで行き届かなかった車内清掃や洗車等もお任せしています。

藤原さんのおかげで、利用者の皆さんの生活環境はより良いものとなっています。



取り出しやすいよう、端をしっかりと揃えて置んでいます。



# 日本博を契機とした 障害者の文化芸術フェスティバルin東北ブロック Art Brut CREATION NIPPON in IWATE

日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバルとは、「日本人と自然」を障害者の視点を通じて国内外に発信する文化芸術フェスティバルです。アール・ブリュット作品の展示や障がい者の舞台芸術団体による舞台公演のほか、手話通訳やバリアフリー字幕を備えた演劇の公演など、様々なイベントが行われます。

2019年度から全国7つのブロックで開催しており、東北ブロックを10月に開催予定です。ぜひご来場ください(定員制)! 詳しくは、当事業団のホームページをご覧ください。

## アール・ブリュット -日本人と自然-展 in東北ブロック

10月  
**16日(土)~24日(日)**

ギャラリーアイーナ

「日本人と自然」をテーマに全国各地の作家と、東北の自然や風土から生み出された造形作品の展示を行います。

青木 章・後藤 尊枝・坂本 三次郎・高橋 裕彦・滝原 新・Takeuchi Tomoaki・田邊 加那子  
 戸倉 清志・西川 智之・濱中 徹・平野 智之・藤井 将吾・吉田 格也・与那 嘉 隆



## 復興への思いを世界に発信 (事前収録上映) ~飛鳥さんの表現から被災地をみる~

10月  
**23日(土)**

アイーナ小田島組☆ほーる

東日本大震災で被災した陸前高田市の作家・田嶋飛鳥さん。震災後の飛鳥さんの絵画作品から伝わる思いや心の表現と、復興へ向かう被災地の姿をお届けします。



## 舞台芸術公演

花柳光明子さんによる日本舞踊 (ライブ公演)  
 ハルとソラ、マリンバ演奏 (事前収録上映)

10月  
**23日(土)**

アイーナ小田島組☆ほーる

花柳光明子さんによる日本舞踊を上演します。事前収録上映として、北海道新緑津高等養護学校による「ハルとソラ」、那須野々子によるマリンバ演奏(福島)を行います。



## 石見神楽、瑞宝太鼓 (事前収録上映) ほか

10月  
**24日(日)**

アイーナ小田島組☆ほーる

瑞宝太鼓(社会福祉法人周高愛楽会・長崎)、石見神楽(社会福祉法人いわみ福祉会・鳥根)を放映いたします。



## バリアフリー演劇 (事前収録上映) 「ヘレン・ケラー~ひびき合うものたち~」

10月  
**24日(日)**

アイーナ小田島組☆ほーる

東京演劇集団「風」(東京)による公演です。聴覚障害、視覚障害がある方も楽しめるよう、手話通訳や音声ガイド等のバリアフリー対応を行います。終了後に、出演者によるアフタートークを行います。



## 目や耳に障害のある人と一緒に楽しめる バリアフリー映画上映

10月  
**23日(土)・24日(日)**

アイーナ会議室 804

会場を障害者等に配慮し、音声ガイドを使用した映画作品を上映します。※23日(土)は「こどもじょくどう」の監督トークイベントを行います。



## 農×福×食 from東北 (事前収録上映)

10月  
**23日(土)**

アイーナ小田島組☆ほーる

厚田栄典専門学校監修のもと、岩手の福祉事業所で生産された食材を使用して東北のおやつ等のレシピを公開します。



## まちかどギャラリー

10月  
**16日(土)~24日(日)** 盛岡市骨町アーケード

アイーナ展示室で展示している作品からピックアップし、複製パネルを展示します。



## 令和3年度 新採用職員紹介

令和3年  
 7月1日採用



好地荘  
 生活指導員  
 よし だ あや な  
**吉 田 綾 菜**

〈マイブーム〉レゴ作り  
 元気良くがんばります。よろしく  
 お願いします。

令和3年  
 7月1日採用



中山の園 こぶし  
 生活支援員  
 た な か ひろ き  
**田 中 洋 希**

〈マイブーム〉ヨーガ  
 みなさん、よろしくお願ひします。

## 令和2年度職員提案制度入賞者

【金賞】

○齊藤菜々子(りんどう)  
 「オンライン面会」

【銀賞】

○井万重子(こぶし)  
 「新型コロナウイルス対策に(こぶし)」

【銅賞】

○清野博(和光学園)  
 「職業体験を兼ねた昼食の提供」

○小松裕恵・藤原香織(松風園)  
 「写真展を開催しよう」 (和光食堂オープン)

○小野寺美紀(たばしね学園)  
 「※現在は発達障がい沿岸センター所属  
 「退園児童に写真アルバムを渡す」